

若手劇団「ゴジゲン」の舞台映像を有料動画配信

～『アメリカン家族』1月26日(水)から配信開始～

主に演劇公演の制作を行う株式会社ヴィレッジ(本社:東京都新宿区、代表取締役:細川展裕)は、現在「演劇村フェスティバル」公式サイトで実施している舞台映像の有料オンデマンド配信のラインナップに、若手注目劇団「ゴジゲン」の『アメリカン家族』(2010年春公演)を追加します。配信システムはこれまで同様、DMM.comを利用。サービスの開始は1月26日(水)から。

『アメリカン家族』は「ゴジゲン」の主宰・松居大悟氏の半自伝的作品で、賛否を呼んだ問題作。

また、「ゴジゲン」は今年の「演劇村フェスティバル」にも参加。

まずは自宅で気軽に過去の公演作を楽しんで頂き、2月の「演劇村フェスティバル」で上演される『神社の奥のモンチャン』を観劇する契機になればと思っています。

演劇村フェスティバル <http://www.murafes.jp/>

ゴジゲン <http://www.5-jigen.com/>

若手劇団の中でも注目株と言われている「ゴジゲン」は、2006年、慶應義塾大学公認演劇サークル“創像工房 in front of.”において結成された演劇ユニット。不器用にしか生きられない人間達が紡ぎだす軟弱なシチュエーションコメディを上演。

悲劇的なテーマを、男子校的会話劇によって、笑えるが優しい世界観へと昇華させる作風が受けて、若い世代を中心に注目を集めています。

また、作・演出を務める主宰の松居大悟氏は、監督を務めた映像作品『ちょうどいい幸せ』が沖縄映像祭2010でグランプリを獲得するなど、舞台だけにとどまらず幅広い分野で活躍を続けています。

アメリカン家族 (2010年春公演)

今回新たに有料オンデマンド配信を始める『アメリカン家族』は、松居大悟氏の半自伝的作品で、賛否を呼んだ問題作。

現在、演劇村フェスティバルの公式サイトでは、全編の有料配信に加え、作品の雰囲気を感じて頂けるダイジェスト映像(無料)も配信中です。是非、合わせてご覧ください。

価格と配信概要

視聴方法は、ストリーミングとダウンロードの2種類。それぞれの視聴期限と価格は以下の通りです。

視聴方法	視聴期限	価格
ストリーミング	7日間	300円
ダウンロード	30日間	500円

※DMM.comのシステムを利用。Windows、Mac共に視聴可。

また、現在は以下の2つの舞台作品も同様にオンデマンド配信中です。

劇団	作品
劇団鹿殺し	『電車は血で走る』
少年社中	『ファンタスマゴリア』

「小さな劇場でやっている舞台」に興味を持ちつつも、これまで観に行くきっかけが無かった方々に《試しに》観て頂き、「実際の劇場で観てみたい」と思っただけであればと考えています。

詳しくは
公式サイトをご覧ください。

演劇村フェスティバル
<http://www.murafes.jp/>

第3回 演劇村フェスティバル

東京で活躍する若手小劇場劇団を集めた演劇フェスティバル。3回目となる今回は2011年1月19日～2月6日に開催。劇場は「座・高円寺(東京・杉並区)」。

SFをテーマに、3団体が参加。



ehon
「SWEETS」-可哀想にたかる蟻たちの話。

おにぎり
「断食」

ゴジゲン
「神社の奥のモンチャン」

観れば、芽が出る!

演劇村
フェスティバル

<http://www.murafes.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

■会社名: 株式会社ヴィレッジ
■所在地: 〒160-0022
東京都新宿区新宿3-8-8 新宿OTビル 7F
■担当者: プロダクツ部 森脇 孝

■TEL : 03-5361-3031
■URL : 演劇村フェスティバル (<http://www.murafes.jp/>)
株式会社ヴィレッジ (<http://www.village-inc.jp/>)
■Email : pr@village-inc.jp